

# 広報 ながす

No. 256  
昭和56年  
8月1日号

町洲長洲町  
課広企長洲町  
編集行長洲町



## 暑中御見舞

## 申し上げます

ひまわり (きく科)

アメリカ原産 丈2m 花 黄色  
径 10cm~30cm 観賞用 食用油として  
培される  
明神にて 長洲写真クラブ 永田弘樹

### 日曜在宅医

八月九日  
黒田医院(駅通) 〇二〇八  
八月十六日  
西岡医院(清源寺) 〇二〇二  
八月二十三日  
長谷川医院(清源寺) 〇三三二  
八月三十日  
渡辺医院(下今) 〇六二〇  
原則として午前九時から午後五  
時まで。緊急患者のみで往診は  
たしません。

### 主な行事

- 八月十日  
町長、教育長杯卓球大会  
(高校の部)
- 八月十六日  
消防団ソフトボール大会  
(総合グラウンド)
- 八月二十三日  
ファミリースポーツ大会  
(海洋センター)
- 八月二十七日  
三カ月児健康診査  
(文化センター母子相談室)
- 八月三十日  
町民カッター・カヌー大会  
(海洋センター)

題字「ながす」長洲小3年 宮崎まきさん

せんきよ

# 選挙 明るい選挙で明るい郷土

お世話になつた人にとのまねたり  
ご祝儀をもらつたり  
もとめたり  
義理や人情に  
まじわされることなく  
自分の目と耳で選んだ  
確かな人に  
きれいな一票を!!



選挙の日 あなたが手にする  
一本のエンピツ  
子供たちに伝えたい  
長洲町の将来は  
この一本のエンピツに  
託されているのです  
くらしの代表者を選ぶ  
私たちの大切な選挙  
近所の人にとのんだり



**習字 募 集**

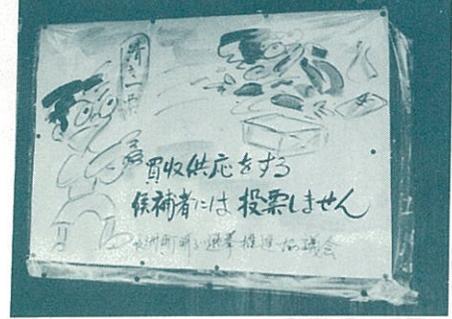
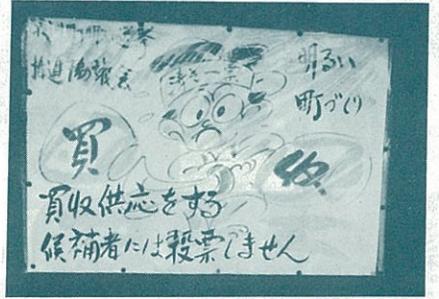
明るい選挙をおしすすめるため、町内の小・中学生の皆さんから、次の要領で習字及びポスターを募集いたします。

ふるってご応募ください。  
なお、作品は一人一点で自作のものにかぎります。

**習字募集要領**

- ◎学年及び題
  - ▼小学一・二年生 せんきよ
  - ▼三・四年生 明るい町
  - ▼五・六年生 清き一票
  - ▼中学生 民主政治
- ◎応募上の注意
  - 作品に学校名・学年・氏名を記入のうえ、長洲町選挙管理委員会または長洲町中央児童館へ提出のこと。
  - ポスター募集要領
  - ◎テーマ
    - 明るい選挙をおしすすめることを表わすものを書いてください。
    - 色と大きさ
      - 大きさ 45cm x 30cm から 55cm x 40cm 以内。

明正選挙



町のあちこちに明正選挙のポスターが

**明るい選挙啓発**

◎応募上の注意  
(一) 作品のうらに学校名、学年、氏名を記入のうえ長洲町中央児童館へ提出のこと。  
このポスターの募集は、熊本県選挙管理委員会、

熊本県明るい選挙推進協議会の選挙啓発ポスター募集とは別に長洲町明るい選挙推進協議会において募集するものですから、それと区別するため必ず長洲中央児童館へ提出してください。

◎募集期限  
習字及びポスターとも八月末日です。



左から準ミスの奥田かおるさん、ミスの緒方泰子さん、準ミスの田成はつみさん

**暑さも何のその！ 踊りに花火に五、〇〇〇人**

今年の夏まつりは、七月二十五日、午後一時から第一会場（四王子宮境内）の郷土芸能（清源寺神楽）で幕をあげ、道中おどり、第二会場での総おどりなど延々八時間半に及ぶ、夏の祭典、がくり広げられました。

郷土芸能のあと、カラオケ大会とつづき、ミス夏まつりコンテストがはじまりました。町内の美女二十一名がエントリーし、各審査員からの質問に微笑んで答えたり、困ったりの光景が約半

時間、集計の間に子供みこし十二台が次から次に第一会場内に集合し、コンテスト会場は約四〇〇人の見物者で一杯。いよいよ司会者の声もひときわ高く準ミス、ミスの順に呼びあげ、場内は喚声と拍手の連続で夏まつり実行委員長（町長）から賞状などが送られました。結果は次のとおり

ミス夏まつり  
緒方 泰子（有明幼児学園）  
準ミス夏まつり

田成はつみ（長洲信金）  
奥田かおる（雄飛建設）

夏まつりのメインイベント道中おどりのスタート。クラブ単位のグループあり、職場あり、町内会ありで、先頭のグループが第二会場に着いた頃、最後の役員職員のスタートであり、三十二団体約二千人の道中おどりは壮観そのもの。

陽も傾き、夕やみのはじまる時期には第二会場は踊る人、見る人であらう。

軽快な「長洲音頭」のリズムは踊る人の心を煽り、暑さも何のそのといった風情に場内のムードは最高潮に達したところで、歌手奏ひろ子の登場。パッテン浩二のたくみな話術と日立バンド、長洲音楽愛好会の演奏するリズムで歌謡ショーがはじまり、プロ歌手の歌唱力にしばし聴衆の心を奪いました。

踊りつづかれた頃、夜空に火の競演。満天には、大地をゆるがさんばかりのごう音とともに、火の華が咲き乱れ、見物人の喚声のため息の中、今年の夏まつりも幕となりました。

来年もまた、町民の皆様方のご協力をお願いします。  
(夏まつり写真は4・5面)

## 歳時記

### 高校野球

「野球とは、一口に言えば、十八人が九人ずつに分かれ、球や打棒を使って……」

これは、夏の甲子園大会（当時の全国中等学校優勝野球大会）の第一回大会が開かれた大正四年に、新聞にのった、ベースボール早わかりの一節です。

今年（第六十三回大会）今や夏の風物詩の一つとしておなじみになりましたが、その間、さまざまなことがありました。

大正七年には、開始寸前になって米騒動で中止。大正十三年、現在の甲子園球場が完成。第十回大会を開催。昭和十六年から五年間は戦争のために中断。昭和二十一年、西宮球場で再開された時には、食うや食わずの世の中であつたにもかかわらず、四万人もの観衆を集めました。

アメリカ軍政部のある高官の「日本人が、こんなに楽しく笑う姿をはじめてみた」という談話が新聞にのりました。

昭和二十八年には、初めてテレビで中継放送されました。以後、テレビの普及と歩調をあわ

せるように高校野球の人気は高まり、甲子園で熱戦が繰り広げられる二週間というものが、なんとなくそわそわして落ちつかず、気がついたらテレビの前には――などという話も少なからず耳にします。

これが決勝戦ともなると、日本列島の熱気は最高潮に達しますが、この日、もう一つ、最高潮になるものがあります。電力の使用量です。

炎天下、ブレイ・ボールの声とともに、クレーラーの使用とテレビ観戦が重なって、日本列島の電力使用量はグングン上昇。例年、二時から三時にかけてピークとなり、わが国の発電所は、パンク寸前の状態に追い込まれます。二十八度――夏の冷房温度を守りたいものですね。

ところで、今年も全国から予選を勝ち抜いた地区代表四十九校が、八月八日から二週間にわたって甲子園で熱戦を繰り広げます。

大会が幕を閉じると、もうすぐ秋です。





道中おどり

欧風の“日本髪をゆかたで”



見入る・聞き入る人々 ▼



▲総おどり



葵ひろ子も熱唱 ▲

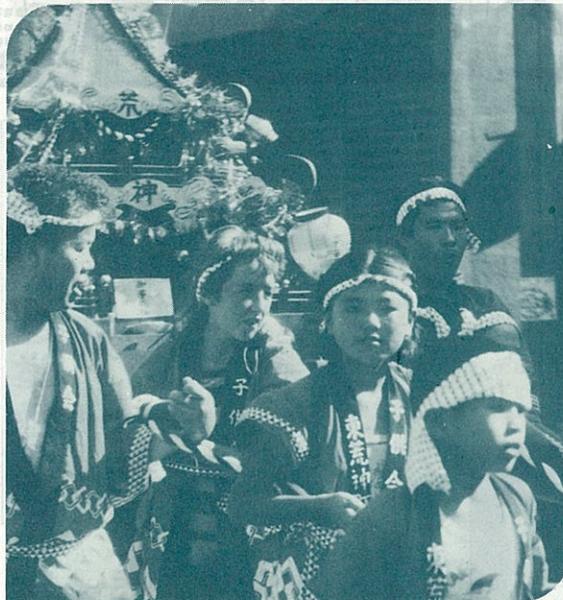


▲ミスコンテスト  
審査スナップ



▲“赤いグラス”を低音の魅力いっぱい……

“夏まつり”も国際色豊かに▶



▲“外人”の娘さんも  
みこしをかついで

# 夏まつり スケッチ



カメラ



## 昭和56年度長洲夏まつり





### 肢体不自由児

### 療育相談

### 荒尾保健所

身体障害児の早期発見、早期治療の徹底をはかり、すでに発見の患者については経過観察等の相談に応じるため、次により療育相談を実施します。

◎日時

八月二十日(木)

午後一時～

二時三〇分まで受付

◎場所

荒尾保健所

◎対象者

満十八歳に満たない者で次

- 一、乳幼児健診、一歳六カ月児健診、三歳児健診、乳児運動発達健診等各種健診の結果及び育成医療給付該当者で、整形外科的経過観察を要する者
- 二、大腿四頭筋等拘縮症児
- 三、身体障害者手帳交付または更新並びに補装具の交付修理等を受けようとする者
- 四、肢体不自由児施設入所等の相談を受けようとする者

五、その他身体障害児

◎担当医師

西 一徳 先生

◎料金

無料

なお、これに関しての詳細は荒尾保健所(荒尾(〇三二二))へお尋ねください。

### B & G 杯争奪

### 町民カッター・カヌー大会

海洋スポーツを通じて心身の向上を図るとともに、地域住民の親睦を深める目的で町民カッター・カヌー大会を実施します。ふるってご参加ください。

◎日時

八月三十日(日)、午前九時

◎会場

海洋センター艇庫(訓練水域)前

◎内容

カッターレース

▼小学生の部

- 一、各子供会単位で一チーム漕手六名(小学四年以上)操舵手一名(中学生以上)の七名で編成する。

二、四〇〇mのタイムレース。

▼一般の部

- 一、各町内・職場・グループ等で一チーム七名(中学生以上)をもって編成する。
- 二、四〇〇mタイムレース。

カヌーレース

二、四〇〇mタイムレース。

カヌーレース

◎申込

一、小学生(四年以上)三名、中学・高校生二名(いずれも男女を問わない)の計五名で一チームを編成する。  
二、二〇〇mのタイムレース  
八月二十五日(火)までにB & G長洲海洋センターへ。  
なお、大会についての問い合わせは海洋センター(八四七七)まで。



### よい子のお母さんへ

### 三カ月児健康診査

乳児運動発達健康診査を次のとおり実施しますので、該当者のお母さんは、ぜひ受診されるようお願いいたします。

◎該当者

生後三〜四カ月児

◎日時

八月二十七日(木)

午後一時三〇分～

午後二時三〇分

◎場所

文化センター内母子相談室

なお、受診の際は母子健康手帳をご持参ください。

これに関してのお問い合わせは

役場福祉課(八三二二一内線25)

へお尋ねください。

### ミニ文化展

### 文化協会

ミニ文化展を次により実施します。

皆さん方もご覧ください。

◎期間

八月一日〜八月三十一日

◎場所

中央公民館

◎展示物

書道・絵画・写真

郷土史ほか